

小児・障害者歯科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 日本人小児における乳歯・永久歯の萌出時期に関する調査研究Ⅱ

[研究機関] 北海道大学病院小児・障害者歯科

[研究責任者] 八若 保孝（小児・障害者歯科 教授）

[研究の目的] 日本小児歯科学会で32年ぶりに行う全国調査です。当科は北海道地域を担当します。日本人小児の乳歯および永久歯の萌出時期および萌出順序を明らかにし、現在の日本人小児の歯の萌出に変化が生じているかを検討することを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

小児・障害者歯科に通院中の患者さんで、平成27年4月1日から平成28年3月31日の間に来院された方

●利用する情報

年齢、性別、口腔内診査による萌出歯の状態（通常行う口腔内診査で情報採得が可能です。）を情報として利用します。よって、新しく行う検査などはありません。

[対象の患者さんへの利益と不利益]

利益：ありません。不利益：ありません。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院小児・障害者歯科

担当歯科医師 三浦 真理

電話 011-706-4355